

(公社)上越市シルバー人材センター

事務局だより第70号

*身近な情報を掲載し、随時発行します。

発行 令和5年8月8日
 発行責任者 (公社)上越市シルバー人材センター
 理事長 井部 博光
 本所 上越市西城町1-12-4
 TEL 025-522-2812
 頸北支所 上越市柿崎区柿崎 6405
 TEL 025-536-6100



今年度の事故発生状況(報告)

令和5年度(7月10日現在)の事故発生状況をご報告します。
 これまで傷害事故と労災事故は発生していませんが、損害賠償責任事故が2件発生しています。内容としては何れも機械除草作業中の事故で、飛び石防止ネットを使用していなかった等、安全対策や安全確認を怠ったのが原因です。

これからもまだまだ機械除草作業の季節が続きます。暑さで注意力が低下することが考えられますので、気を抜かず安全対策をしっかり講じた上で作業するよう、改めて要請します。



(7月10日現在)

■賠償責任事故 (2件)

事故発生日 (地区)	性別	年齢	事故状況(上段)	保険金額
			事故原因(下段)	
5月24日(水) 午後2時50分 (大潟区)	男	79	ナイロンカッターを使用して機械除草作業中、飛び石により建屋のガラスを破損した。 窓ガラスが作業する自分の後ろ側になるので大丈夫と判断し、飛び石防止ネットの使用を怠った。	40,800 円
6月15日(木) 午前10時 (中郷区)	男	75	調整池法面の草刈りをしていた際、隣地の雑木(チップソーで切れる程度の太さ)が気になり刈払い機で切ったところ、葉の下に隠れていた支柱を支えていたワイヤーを切断した。 飛石には気を付けて作業をしていたが、雑木が気になり思わず刈ってしまった。上の方を見ればワイヤーに気が付いたはずだが確認せず手元だけ見て作業をしてしまった。	45,926 円

安全・適正就業対策委員による安全パトロールを実施しました。

今回は、7月19日(水)から21日(金)、25日(火)、26日(水)の5日間で15か所を巡回し、剪定や機械除草作業の現場において安全就業が徹底されているか「安全評価チェック表」に基づき評価。巡回終了後、総括を行い結果を作業班長に通知しました。若干の指摘事項はありましたが、事故に直結するような危険作業(行為)はありませんでした。次回は10月を予定。



令和5年度の安全就業スローガン

- ★全国統一安全スローガン …… 「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」
- ★新潟県安全就業スローガン …… 「経験と 安全作業で 生かす技」
- 「安全は 季節を選ばず 年中無休」

安全 + 第一

☆8月の配分金・派遣賃金の振込日は25日(金)です☆

令和5年度 安全・適正就業推進研修会(県連合会主催)が開催されました。

去る6月29日(水)午後、県シルバー連合会主催による安全・適正就業推進研修会が新潟市のユニゾンプラザで開催されました。当日は安全・適正就業対策委員会の山崎哲委員、池田義久委員、蓑輪実委員の3名と池田事務局次長が出席しました。

研修会では中央災害防止協会関東安全衛生サービスセンターの美野輪俊彦氏(安全・衛生管理士)による「高齢者の安全就業と危険予知について」と題する講演があり、事故の型別災害の特徴として、転倒は高年齢になるほど発生率が上昇し、特に60歳以上の女性の場合、20歳代の15倍(男性は3倍)になるとの話がありました。



美野輪俊彦氏

また安全衛生管理の考え方は、「関係法令を守ればよい」、「再発防止に取り組む」という従来の対応に限界が来ており、これからは「事業者が自主的に必要な措置を講ずる」、「潜在的な危険性を事前に除去、低減する危険予知」等の先取型にシフトしているとの話がありました。



阿部與志和課長

続いて長岡市シルバー人材センターの阿部與志和業務推進課長による「飛び石事故防止等の安全就業の取組について」の事例発表があり、この中で長岡市シルバーでは過去10年間、毎年50件以上の飛び石事故が発生していることから、現在「事故半減」を目標に事故防止に取り組んでおり、具体的には安全対策員を設置して2名が週2回パトロールを実施し、事故が発生した時は当該会員、班長、職員が現場立会の後、事故分析書を作成、事故の発生原因を分析しているとの報告がありました。

また、飛散軽減刈刃「隼」を推奨し割引販売を行ったところ、チップソーと比較して作業効率が悪く耐久性も落ちるものの、今のところ飛び石事故の発生事例がないとの報告がありました。今回の研修会の内容を当シルバーの安全・適正就業対策委員会や理事会に報告し、参考とすべき点はないか議論しながら、今後一層有効な安全対策を考えていきます。(報告:池田事務局次長)

令和4年度シルバー人材センター事業統計(全国の会員の状況)

会員数について

[会員数(人)] (前年度比較)	
男性	447,018 (▲ 6,056)
女性	234,721 (+ 1,144)
合計	681,739 (▲ 4,912)

- 令和4年度会員数は 681,739 人で、令和3年度より 4,912 人減少(▲0.7%)しましたが、令和4年度の減少幅は縮小してきています。
- 令和4年度の女性会員数は令和3年度より 1,144 人増加し、3年ぶりに増加に転じました。会員に占める女性会員比率は 34.4%で、令和3年度より 0.4 ポイント上昇し、平成24年度から10年連続で 上昇となりました。過去最高だった平成8年度の 34.7%まであと少しとなっています。



会員の年齢について

- 会員の平均年齢は 74.4 歳 (10年で+3.5歳)
- 会員に占める75歳以上の割合は45.3% (10年で+22.3ポイント)



	平均年齢			75歳以上の割合		
	男	女	全体	男	女	全体
令和4年度	74.7歳	74.0歳	74.4歳	47.0%	42.2%	45.3%
平成24年度	71.0歳	70.5歳	70.9歳	24.0%	21.1%	23.0%

※公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会 NEWS LETTER Vol.17 から抜粋

上越市シルバー人材センターのホームページもご覧下さい。
URL: <http://www.joetsu-sjc.jp/>